

科目名	臨床医学各論 3						年度	2025	
英語科目名	Special Clinical Medicine 3						学期	前期	
学科・学年	鍼灸科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大下裕之	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		
【科目の目的】 「循環器疾患」「呼吸器疾患」についての知識を理解することを目的とする。各疾患について、性差や好発年齢などの疫学、疾患を引き起こす原因、臨床症状を学び、単純X線やCT検査などの画像診断や血液所見などの診察所見、薬物療法や外科的手術などの治療法を学び、予後などを推察できるようになることを目標とする。									
【科目の概要】 臨床活動を行ううえで必要な知識である「疾患」に関する知識を、現代医学的な観点から学びます。									
【到達目標】 A. 心臓の構造を理解したうえで各心臓疾患の病態にも基づき症状や所見が理解できるようになる。 B. 血管構造と血圧調整機構を理解する。そのうえで動脈・静脈疾患や血圧異常について、その病態に基づき症状や検査所見が理解できるようになる。 C. 呼吸器の構造と機能を理解したうえで各呼吸器疾患の病態に基づき症状や検査所見が理解できるようになる。									
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	心疾患について、病態をもとに症状や所見の発現機序を詳しく説明することができる	心疾患について、ある程度の病態理解が出来、症状や所見を挙げることができる。	心疾患について病態理解は出来ないが、参考資料を見なくても症状や所見を挙げることができる。	心疾患について病態理解はできないが、参考資料をもとに症状や所見を挙げることができる。	心疾患について病態を理解することができず、症状や所見を挙げることもできない。				
到達目標 B	動静脈疾患について、病態をもとに症状や所見の発現機序を詳しく説明することができる	動静脈疾患について、ある程度の病態理解が出来、症状や所見を挙げることができる。	動静脈疾患について病態理解は出来ないが、参考資料を見なくても症状や所見を挙げることができる。	動静脈疾患について病態理解はできないが、参考資料をもとに症状や所見を挙げることができる。	動静脈疾患について病態を理解することができず、症状や所見を挙げることもできない。				
到達目標 C	呼吸器疾患について、病態をもとに症状や所見の発現機序を詳しく説明することができる	呼吸器疾患について、ある程度の病態理解が出来、症状や所見を挙げることができる。	呼吸器疾患について病態理解は出来ないが、参考資料を見なくても症状や所見を挙げることができる。	呼吸器疾患について病態理解はできないが、参考資料をもとに症状や所見を挙げることができる。	呼吸器疾患について病態を理解することができず、症状や所見を挙げることもできない。				
【教科書】 臨床医学各論（医歯薬出版社）									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 中間試験・期末試験で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		臨床医学各論 3			年度	2025	
英語表記		Special Clinical Medicine 3			学期	前期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	心臓疾患	心不全を理解する	1 急性心不全	急性心不全について理解している	3		
			2 慢性心不全	慢性心不全について理解している			
2		心膜疾患を理解する	1 急性心膜炎	急性心膜炎について理解している	3		
			2 心タンポナーデ	心タンポナーデについて理解している			
3		心臓弁膜症を理解する	1 僧帽弁狭窄症・閉鎖不全症	僧帽弁狭窄症・閉鎖不全症について理解している	3		
			2 大動脈弁狭窄症・閉鎖不全症	大動脈弁狭窄症・閉鎖不全症について理解している			
4		先天性心疾患を理解する	1 先天性心疾患	先天性心疾患について理解している	3		
			2 虚血性心疾患の概要	虚血性心疾患の概要を理解している			
5		虚血性心疾患を理解する	1 狭心症	狭心症について理解している	3		
			2 心筋梗塞	心筋梗塞について理解している			
6		脈管疾患	動脈疾患を理解する	1 動脈硬化症	動脈硬化症について理解している	3	
				2 大動脈瘤	大動脈解離について理解している		
				3 大動脈解離	大動脈解離について理解している		
7			静脈疾患を理解する	1 レイノー病	レイノー病について理解している	3	
				2 閉塞性血栓血管炎	閉塞性血栓血管炎について理解している		
	3 閉塞性動脈硬化症			閉塞性動脈硬化症について理解している			
8	静脈疾患を理解する		1 下肢静脈瘤	下肢静脈瘤について理解している	3		
			2 深部静脈血栓症	深部静脈血栓症について理解している			
9	血圧異常		血圧異常を理解する	1 高血圧症	高血圧について理解している	3	
		2 低血圧症		高血圧について理解している			
10	呼吸器疾患	呼吸器感染症	1 かぜ症候群	かぜ症候群について理解している	3		
			2 急性気管支炎	急性気管支炎について理解している			
			3 肺炎の概要	肺炎の概要について理解している			
11		呼吸器疾患	呼吸器感染症	1 細菌性肺炎	細菌性肺炎について理解している	3	
				2 マイコプラズマ肺炎	マイコプラズマ肺炎について理解している		
				3 肺結核症	肺結核症について理解している		
12		呼吸器疾患	閉塞性疾患	1 COPDの概要	COPDの概要について理解している	3	
				2 肺気腫	肺気腫について理解している		
				3 慢性気管支炎	慢性気管支炎について理解している		
13	呼吸器疾患	拘束性疾患	1 気管支喘息	気管支喘息について理解している	3		
			2 特発性肺線維症	特発性肺線維症について理解している			
14	呼吸器疾患	腫瘍性疾患	1 肺癌	肺癌について理解している	3		
15	呼吸器疾患	その他	1 気胸	気胸について理解している	3		
			2 気管支拡張症	気管支拡張症について理解している			
			3 試験解説				

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等